

## 写真使用契約書

加藤雅昭（以下、甲という）とサライ編集部（以下、乙という）は、雑誌「サライ」（本誌及び関連する増刊、ムック、書籍等を含む。以下、「本雑誌」という）で、甲が撮影した写真について以下のように契約した。

第1条（目的） 本契約書は、本雑誌の取材において、乙の指示及び費用で、甲が撮影したすべての写真（掲載分・未掲載写真を含む。以下、「本写真」という）の取り扱いについての条件を明記したものである。

2. 本契約書の条件で運用可能なものは本契約書で運用し、条件の変更、及び別途条件の追加が必要の場合は、甲乙間で協議し、別途覚書を交わすこととする。

3. 本雑誌への未掲載写真等、何らかの事情により甲が所有している本写真についても本契約書の条件を準用する。

4. 本雑誌掲載の写真のうち、甲が独自に撮影した写真についての取扱いは、別途甲乙協議し決定する。

第2条（著作権の帰属） 本写真の著作権は、甲に帰属にする。

第3条（使用权の帰属） 甲は、本写真が乙の指示及び費用において撮影されたものであることを確認し、本写真の使用权は、甲乙双方に帰属することを了承する。従って第三者に本写真を使用させる場合は、甲乙双方の同意を必要とする。

第4条（保管方法） 甲は乙に対し、本写真のポジを管理・保管し、または本写真を最良の状態にして保存するためにデジタルデータ化し、小学館が運営するSVD（小学館ビジュアル・データベース）システムで管理・保管することを了承する。

第5条（SVDでの貸出） 甲は乙に対し、本写真のポジおよびデジタルデータを、乙及び小学館が発行する著作物に使用すること、および第三者の発行する著作物へ貸出すことを了承し、貸出方法については、SVDを通して行うことを了承する。

第6条（貸出条件） 乙及び小学館が発行する著作物及び第三者の著作物からの使用依頼について、当該使用者が被写体の権利者（著作権者、所有者、肖像権者等）の許諾を受けることを条件に、SVDが窓口として受け付け、SVDの責任のもとに、その使用目的や使用態様を確認し、さらに本写真にとって甲および乙の信用・地位・名誉等を傷つけることのないことを確認したうえで、貸出業務を行う。

2. 本写真を貸出す場合の写真クレジットは【撮影/加藤雅昭（小学館「サライ」）】とする。

3. 本写真使用者の編集業務上、通常の範囲内でトリミング等を行うことを甲は了承する。

4. その他の具体的条件については、甲乙別途協議して決定する。

第7条（使用权料の分配） 使用权料は以下のように甲に支払い、また分配する。

1. 小学館が発行する著作物で本写真を使用する場合（但し、乙が発行する著作

物に関しては別途協議する)。

- I. 甲に対し、当該本写真1点につき、5000円を支払う。
  - II. 甲は、当該本写真の取材に係わった乙以外の外部編集者に対し、乙が必要と認めた場合、当該本写真を使用した編集部より、1点につき1000円を協力謝礼として支払うことを了承する。
2. 乙及び小学館以外の第三者の発行する著作物に本写真を貸し出す場合。
- I. 当該本写真の取材が、甲及び乙のみの場合、貸出料の50%を甲の使用権料及び著作権料として甲に支払い、残りの50%を乙の使用権料及びSVDの手数料とする。
  - II. 当該本写真の取材に、甲及び乙以外の社外編集者が係わり、乙が必要と認めた場合、その社外編集者に対し、貸出料の10%を協力謝礼として支払い、甲には使用権料及び著作権料として貸出料の40%を支払うこととする。
  - III. 甲乙協議のうえ貸出料を徴収しないものについては、甲への謝礼は支払わないこととする。

第8条 (貸出料の決定) 前条第2項における貸出料は、甲乙協議のうえ、甲が決定するものとする。

第9条 (使用権料の支払い) 第7条第1項の甲への支払いは、当該本写真を使用した編集部の編集費支払いの時期とし、第7条第2項の甲への支払いは、貸出のその都度行う。ただし甲乙協議のうえ、期間を決め、その期間の使用料を一括して支払うこともできる。

第10条 (契約期間) 本契約書の契約期間は、2002年 月 日より2年間とし、期間満了3ヶ月前までに甲または乙の申し出がない場合は、この契約書と同一条件で自動的に更新され、有効期間を1年間ずつ延長する。

第11条 (契約の尊重) 甲乙双方は、この契約書を尊重し、この契約書に定める事項について疑義が生じたとき、またはこの契約書に定めのない事項について意見を異にしたときは、その都度誠意をもって協議しその解決にあたる。

上記の契約を証するため、同文2通を作成し、甲乙記名捺印のうえ、各1通を保有する。

2002年 月 日

甲 住所  
氏名

乙 住所 東京都千代田区一ツ橋2-3-1

名称 株式会社 小学館

氏名 情報誌編集部チーフプロデューサー 岩本 敏

(サライ編集部担当)

